

京都市立養正小学校 学校ニュース 学校評価

令和6年9月吉日

校長 浅井 和行

TEL 791-7184 FAX 791-7185

URL <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/yousei-s>

E-mail:yousei-s@edu.city.kyoto.jp

学校教育目標 「子どもの良さや可能性を最大限に伸ばす養正教育の推進」

全校児童、保護者、教職員による第1回学校評価アンケート(7月)を行いました。その結果をお知らせします。今年度もネットを活用して回答して頂き、ご協力ありがとうございました。アンダーラインをひいているのは、昨年度の第1回と比べて、数値が高い箇所です。良くなっているところは、養正校の強みとして考え、課題は、今後の教育活動で改善していく所存です。*数値は%です。

A…よく出来ている B…大体出来ている C…あまり出来ていない D…出来ていない プラス…ABの合計マイナス…CDの合計

	A	B	C	D	プラス	マイナス
①子どもたちは、授業中、すすんで意見を発表し、先生や友達の話をしっかり聞いている。	児童	53.1	39.8	7.1	92.9	<u>7.1</u>
	保護者	57	39.2	3.8	96.2	3.8
	教職員	14.3	85.7		100	
②子どもたちは、授業中、ノートをしっかり書いている。	児童	79.6	17.7	2.7	97.3	2.7
	保護者	45.6	45.6	7.6	1.2	91.2
	教職員	20	73.4	6.6		93.4
③子どもたちは、授業中、タブレットを活用して学習している。(2年生以上)	児童	61.1	32.6	6.3	93.7	6.3
	保護者	46.4	42	5.8	5.8	88.4
	教職員	20	73.4	6.6		93.4
④子どもたちは、すすんで読書をしている。	児童	58.4	30.1	10.6	0.9	88.5
	保護者	41.8	39.2	16.5	2.5	81
	教職員	26.7	66.7	6.6		93.4
⑤子どもたちは、決めた家庭学習をしている。	児童	76.1	17.7	5.3	0.9	93.8
	保護者	50.6	39.3	10.1		89.9
	教職員	20	66.6	13.4		86.6
⑥子どもたちは、相手の気持ちを考えて、優しくすることができるている。	児童	55.7	36.3	7.1	0.9	92
	保護者	55.7	36.7	6.3	1.3	92.4
	教職員	5.9	94.1			100
⑦子どもたちは、時や場に応じた言葉づかいをしている。	児童	49.6	41.6	8.8		91.2
	保護者	44.3	44.3	10.1	1.3	88.6
	教職員	23.5	76.5			100
⑧子どもたちは、家や学校でほめられている。	児童	47.8	43.4	8.8		91.2
	保護者	64.6	34.2	1.2		98.8
	教職員	17.6	82.4			100

⑨子どもたちは、困ったことがあれば、家人や先生に相談している。	児童	66.4	15.9	13.3	4.4		<u>82.3</u>	17.7
	保護者	54.5	35.4	10.1			<u>89.9</u>	<u>10.1</u>
	教職員	13.3	86.7				100	
⑩子どもたちは、楽しく学校に通っている。	児童	79.6	14.2	5.3	0.9		93.8	<u>6.2</u>
	保護者	75.9	20.3	3.8			96.2	<u>3.8</u>
	教職員	35.3	74.7				100	
⑪子どもたちは、学校のルールを守っている。	児童	60.2	31.8	8			92	<u>8</u>
	保護者	62	38				<u>100</u>	
	教職員	16.6	83.4				100	
⑫子どもたちは、テレビやゲーム、スマホの約束を守っている。	児童	69.9	18.6	8	3.5		88.5	<u>11.5</u>
	保護者	25.3	46.8	22.8	5.1		<u>72.1</u>	27.9
	教職員	14.3	85.7				<u>100</u>	
⑬子どもたちは、気持ちのよいあいさつをしている。	児童	88.5	8.8	1.8	0.9		97.3	<u>2.7</u>
	保護者	54.4	39.3	6.3			<u>93.7</u>	6.3
	教職員	38.9	61.1				100	
⑭子どもたちは、すすんでスポーツや外遊びをしている。	児童	72.6	16	8.8	2.6		88.6	<u>11.4</u>
	保護者	59.5	31.6	8.9			<u>91.1</u>	8.9
	教職員	27.8	72.2				<u>100</u>	
⑮子どもたちは、早寝早起き朝ごはんの生活習慣が身についている。	児童	58.4	30.1	8.8	2.7		88.5	<u>11.5</u>
	保護者	49.4	40.5	8.9	1.2		<u>89.9</u>	10.1
	教職員	6.7	80	13.3			86.7	13.3
⑯子どもたちは、歯磨きの習慣が身についている。	児童	62	28.3	6.2	3.5		<u>90.3</u>	9.7
	保護者	51.9	43	5.1			<u>94.9</u>	5.1
	教職員	14.3	57.1	28.6			71.4	<u>28.6</u>
⑰学校は、整理整頓され、学習環境が整っている。	保護者	64.5	30.4	5.1			<u>94.9</u>	5.1
	教職員	11.1	83.3	5.6			<u>94.4</u>	5.6
⑱学校は、学級通信などのお便りやホームページで学校の情報を伝えている。	保護者	82.3	17.7				100	
	教職員	61.1	38.9				100	
⑲学校は、PTA・地域と連携した教育を進めている。	保護者	78.5	21.5				100	
	教職員	58.8	41.2				100	

昨年度の課題より

昨年度の第一回目の本校の課題は、設問④と設問⑨を挙げました。設問④では、昨年度の同時期、児童のプラスは83.9%、保護者のプラスは67.5%、教職員のプラスは78.6%でした。今年度の調査では、児童のプラスが88.5%、保護者のプラスが81%、教職員のプラスが93.4%と三者とも評価が上がっています。特に保護者と教職員については10%以上の上昇が見られます。これは朝読書や図書館司書との連携など読書指導の充実や読み聞かせやおすすめ本の紹介など図書委員会の活動の活性化が関係しているのではないかと考えています。今後は、図書室や教室以外の読書環境の整備を通していつでもどこでも読みたい本を手に取れる学校づくりを推進します。また、設問⑨では、児童のプラスが82.3%、保護者のプラスが89.9%、教職員のプラスが100%でした。今年度は、児童の評価が上がりました。保護者の評価は0.5%低下していますが、プラス評価の内訳を見ると、「よく出来ている」と評価した方の割合が15%以上上昇しています。引き続き、生徒指導ミーティングやいじめ・心と体のアンケートなどを通して、情報を共有し、児童が相談しやすい環境を担任だけでなく、教職員全体で作っていきます。

本年度の養正小学校の重点課題

今回のアンケートでは、④以外にも③・⑤の設問に関して、児童・保護者・教職員ともに評価が上がるという結果が出ました。特に設問③は、昨年度の後期の課題に挙げていましたが、児童、教職員共にプラス評価が93%以上と高い数値が出ています。保護者のプラス評価も昨年度の同時期に比べると、88.4%と上昇していますが、まだ90%には届かないで、今後、授業参観などの機会に児童が活用している姿をお見せできればと思います。また一方で設問⑦・⑯は教職員と児童・保護者間で評価に差があります。⑦は教職員のプラス評価に比べて、児童・保護者の評価が低いことから、学校での丁寧な言葉づかいが、他の場面で、活かせていない可能性があります。また⑯に関しては、逆に児童・保護者の評価は上がっていますが、教職員のプラス評価が71.4%と低いことから、教職員に歯みがきタイムの徹底が出来ていない、もしくは、習慣化するまでには至っていないという意識がある可能性があります。そこで今回の結果から設問⑦と⑯を重点課題とします。

設問⑦子どもたちは、時と場に応じた言葉づかいをしている。に対する取組

- ・教職員による丁寧な言葉づかいのモデル提示
- ・ハートフルタイムなどを通じた時と場に応じた言葉の学習

設問⑯子どもたちは、歯磨きの習慣が身についている。に対する取組

- ・歯みがきタイムの再徹底
- ・歯みがき指導を通した歯みがきの重要性理解
- ・歯みがきがんばりカードなどを活用した意欲の向上

自由記述欄より(回答順)

○運動会のときの子ども席が暑そうだと毎年のように思うので、日陰に配置するとか、テントを立てるとか、(コロナ前の区民運動会のときにはテントがたくさんあったと記憶していますので、借りられたら…)工夫されたら尚良いと思います。

運動会に関するご意見ありがとうございます。熱中症対策として、今年度は運動会の時期を、昨年度よりも2週間程度遅く設定しました。また、運動会当日は途中で休憩時間をとって、日陰で休むことができるようになります。練習期間中も水分や休憩時間をこまめにとりながら、安全に練習を進めていきます。

○兄が中学校に進学して、養正小学校がいかに礼儀正しく上品であるか知りました。登校時にスーパーあいさつをすると先生に驚かれます。

スーパーあいさつへの評価ありがとうございます。今年度は、「スーパーあいさつ・ていねいな言葉づかい・ありがとうございますが言えること」に重点項目に、子どもたちの素敵な姿を価値づけながら引き出しています。

○先生方が学年をこえて子どもたちを見守って下さっていることにいつも感謝しています。養正の子どもたちが学年をこえて遊ぶ姿を見ると本当に素敵だと感じます。学校での日頃の取り組みのおかげだと思います。また、卒業生が小学校に立ち寄って先生方とお話しする様子から、養正小が子どもたちにとって、安心できる場所になっていると実感します。

○毎日元気に登校し、帰るとその日あった話を楽しそうに話すのを聞くのが親の楽しみとなっております。学校生活を大きな悩みやトラブル無く過ごせる環境を作っていただき、感謝しています。

○お忙しい中、ホームページもこまめに更新されていて、様子が分かってありがとうございます。上級生が下級生をかわいがる文化ができていたり、マナーの達人を目指して、学年が上がるごとに礼儀正しくふるまえるようになってきたりしていると感じます。

○子どもの発達段階に沿って丁寧な言葉づかいや仲間との関わり方を育てようとしてくださっているのを感じます。とても安心して子どもを送り出しています。

○6年間学校のことで心配や不安なく過ごせることができたのは、先生方のおかげだと思っております。これからも、この素敵な養正小学校でありますように。

たくさんの温かいお言葉をいただき、ありがとうございます。皆様の声が我々教職員の励みとなります。子どもたちが学校に楽しく通うことができているのは、保護者や地域の皆様方のご協力あってこそです。いつも本校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございます。今後とも、よろしくお願いいたします。

学校運営協議会から

○設問9に関しては、プラス評価が増えているものの、依然として学校や家庭で困りを伝えられていない子がいるので、そういう子たちのSOSを敏感にとらえて対応してあげてほしい。

○タブレットの活用については、フィンランドなどの教育先進国において子どもたちの学力の低下から脱デジタル化の動きも出てきているので、デジタルとアナログのバランスをとりながら活用を進めてほしい。